

NEWS LETTER

イベント開催報告

2023年9月1日（金）に教育開発支援機構 教育開発・学習支援センターと学務部が主催し、第25回FDワークショップとして、「高等教育現場における生成AIの利用について考える」をオンラインにて開催しました。

第一部は教職員を対象とし、千代田区内近接大学の高等教育連携強化コンソーシアム（千代田区キャンパスコンソ）共催で実施されました。第二部については本学職員を対象に実施し、正確な事務手続きをするための注意点などを事例を通して考えました。

<参加者数：72名（事務職員 64名／教員5名／その他 2名／他大学職員 1名）>

イベント内容

本イベントでは、教育開発・学習支援センター長の酒井理・キャリアデザイン学部教授による開会挨拶のあと、第一部にて株式会社情報通信総合研究所の主任研究員の南龍太氏による講演が行われました。講演では、生成AIの概要、海外での動向と国内でのルール整備の状況、また、ビジネスや教育現場での活用状況とともに懸念されるリスクやトラブルについてご紹介いただきました。その後参加者同士で「生成AIの活用方法と課題」と題してグループ討議を行い、実際に使った際の感想や課題を共有し、どのような場面で活用できるかを検討しました。

第一部閉会の挨拶では、教育開発支援機構長の山本兼由・生命科学部教授より、南氏への謝辞とともに、生成AIで作成されたものを我々がどのように捉えるかが重要であり、ツールとして理解したうえで、効率化のために活用してほしい旨が述べられました。

第二部は職員を対象に、学務部の管理職から正確な事務手続きをするための心構えや、他大学や本学での個人情報漏洩や事務処理におけるミスの事例が共有されました。グループ討議でも個人の経験を共有し、日々の業務における職員の意識を高める機会となりました。

参加者アンケートより

◆ 第一部「高等教育現場における生成AIの利用について考える」


- ・効率的な業務に向けてこれから取り入れていく必要のある「生成AI」について、詳しい知識を得ることができて良かったです。利便性とリスクをより深く理解したうえで、少しずつ普段の業務に取り入れていきたいと思いました。
- ・生成AIについて、専門の方にお話ただけて、少し知見が広がりました。詳しく知った上でリスクやリスク回避の方法を検討する必要があると感じました。
- ・ChatGPTをはじめとする生成AIについて学ぶ機会を得られて大変参考になりました。今後教育現場にもこの波が入ってくることになるかと思いますが、これら生成AIとの適切な付き合い方・利用方法について早急に考える必要があると感じました。
- ・生成AIはトレンドでもあるため、概要は知っていましたが、改めて専門家である南講師より体系的にお聞きすることで、自分の理解をしっかりとしたものにすることができました。グループ討議では、実際の業務で活用できそうな場面と課題をざっくりと話すことができ、前段の講演内容の理解を深める意味でも有意義な機会になりました。
- ・生成AI、ChatGPTの業務における利用について、これまで業務内の活用について考えたことはあったもののあまり良いアイデアは浮かんでいませんでした。今回、講義とグループ討議を通して、より低いハードルで使用を検討することができると学び、文章作成や翻訳機能、検索機能はもちろん、Excelをより活用する手段となる等、まずは日常的に使用してみるものの大切さを実感しました。

◆ 第二部「正確な事務手続きをするためには？～事例から学ぶ～」

- ・各学部の事例を共有いただき大変勉強になりました。こういった討議を生かして個人が意識を持つとともに全学部共有のマニュアル整備等を進めていければと思います。
- ・ミスは共有していただくことで、今後、同様の事例があった際に役に立つと思いました。同時に、ミスを恐れず、前向きに業務をしていくこと、ミスを早期に報告・共有できる環境をつくるのが大切だと思いました。
- ・ヒヤリハットのお話などは自分の身にも起こりうる事例ばかりだったので、改めて気をつけて業務にあたらなければならぬと感じました。その中で、情報共有を行うことは本当に大切であると思いました。情報共有をしておくことで、対応を忘れてしまうことを防ぐことができ、自分が休みの場合でも他の方が対応できます。小さな心がけが、のちに取り返しのつかない事故が起こることを防ぐことに繋がるということを改めて実感し、日々の心がけを忘れないようにしようと強く思いました。
- ・正確な事務手続きの実現という、職員の根幹が問われるテーマについて、実際の事例も踏まえて説明されたことで、改めて自分自身、自部局の業務への取り組みを見直す契機になりました。

【お問い合わせ】 教育開発支援機構 教育開発・学習支援センター

Webサイト：<https://www.hoseikyoiku.jp/lf/>




法政大学第25回 FDワークショップ

主催：法政大学教育開発支援機構 教育開発・学習支援センター/学務部
共催：千代田区内近接大学の高等教育連携強化コンソーシアム

高等教育現場における生成AIの利用について考える

ChatGPTをはじめとする生成AIが様々な場面で使用されるようになり、高等教育の現場においても利用について様々な議論が巻き起こっている。本学としても「生成AIツールに対する基本的な考え方」を公開し、教職員一人ひとりが「生成AIの特徴や利用するメリット」、「利用するにあたっての課題」を理解していくことが大切です。今回のFDワークショップでは、「高等教育現場における生成AIの利用について考える」をテーマとし、適切な利用等を学生に促しているよう、教育組織における生成AIについて学びます。

日時	2023年9月1日(金) 12:30～16:30
開催方法	Zoomによるオンライン開催(URL等は後日ご案内)
対象	法政大学教職員・千代田区キャンパスコンソ教職員

プログラム	<p>(第1部) FDワークショップ(教職員対象) 12:30～14:50</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆開会挨拶 ◆講演：「高等教育現場における生成AIの利用について考える」 12:35～13:30 講演者：南 龍太(情報通信総合研究所 主任研究員) ◆グループ討議：「生成AIの活用方法と課題」 13:30～14:50
参加申込方法	<p>(第2部) 学務部職員研修会(本学職員対象) 15:00～16:30</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆講演：「正確な事務手続きをするためには？～事例から学ぶ～」 ◆講評・開会挨拶 <p>◆以下のQRコード、またはURLにアクセスし、指定の申込フォームにてお申込みください。 ◆学務部専任職員は参加必須ですが、申込手続きも必ず行ってください。 ◆法政大学職員で学務部専任職員以外の方は、申込前に必ず所属長からの許可を得てからお申込みください。 ◆教員の方は第1部のみ参加可能です。</p> <p style="text-align: center;">https://forms.gle/mA44yFPqo9LhF6Vc7 申込締切：2023年8月30日(水) 12:00</p> <div style="text-align: right;">  </div> <p style="font-size: x-small;">※個人情報厳重に管理し、本イベント以外での目的では使用いたしません。</p>

お問い合わせ 法政大学教育開発支援機構 教育開発・学習支援センター/学務部
TEL：03-3264-4268 E-mail：kyoiku@hosei.ac.jp

